

H29 シカ年度エゾシカ捕獲事業（隣接地域）

1. 目的

知床半島における高密度のエゾシカ生息による森林被害等の採食圧の低減を図り、原始的な生態系を回復させるため、囲いわなによるエゾシカ生体捕獲を実施し、個体数の調整を図るとともに、捕獲の効果やエゾシカの生息状況等を把握することにより、次年度以降の捕獲計画に資することを目的とする。

2. 捕獲実施場所

国有林 斜里郡斜里町ウトロ 1377 ろ林小班他 計 9 箇所（別添位置図参照）

3. 捕獲実施期間

平成 30（2018）年 1 月～3 月中旬まで

4. 事業内容

(1) 計画準備

(2) 囲いわな移設(フンベ → 春苺古丹 1 計 1 箇所)

(3) 囲いわな改良（ウトロ東、ウトロキャンプ場、弁財崎、オシンコシン 1、オシンコシン 2、マコイ沢 計 6 箇所）

(4) 箱わな設置（金山川、春苺古丹 2 計 2 箇所）

(5) エゾシカ捕獲調査（ウトロ東、ウトロキャンプ場、弁財崎、オシンコシン 1、オシンコシン 2、マコイ沢、金山川、春苺古丹 1、春苺古丹 2 計 9 箇所）

① 誘引及び捕獲・積み込みは、下表を標準として 3 月中旬まで行い、エゾシカの生息状況等を踏まえて実施する。

表 1. 誘引回数及び捕獲頭数の目安（9 箇所分合計）

	12月	1月	2月	3月	計
誘引(回)	28	84	108	50	270
捕獲・積み込み(頭)		40	40	21	101

② 誘引には、畜産用単味飼料等を用いる。

③ 捕獲は自動捕獲装置により行う。事業終了後は自動捕獲装置を撤去する。

④ 捕獲したエゾシカは、指定した受入れ先（一時養鹿業者等）に引き渡す。

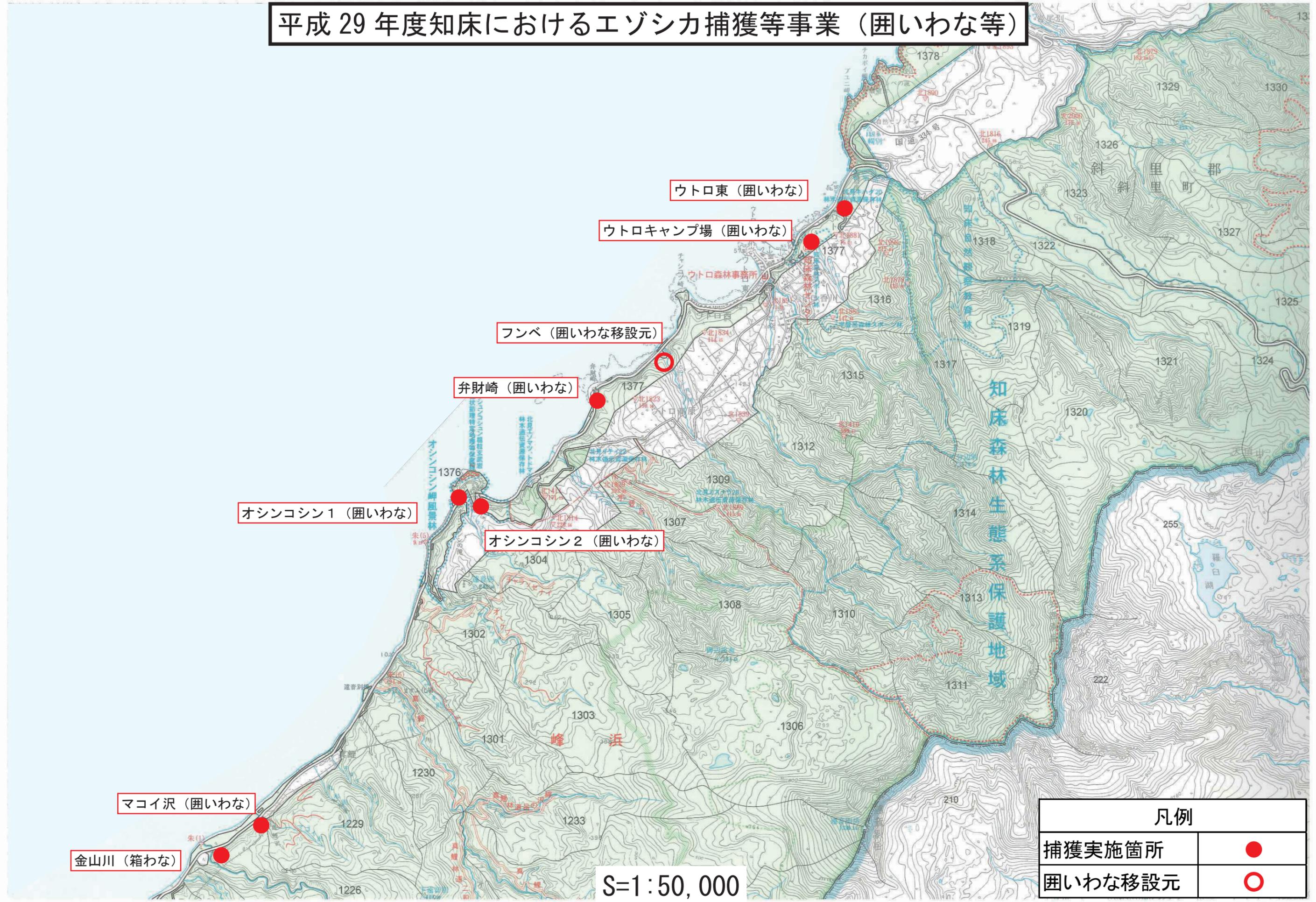
⑤ 囲いわな・箱わな内及び搬出路の除雪を行う。

⑥ 各わな付近に自動撮影カメラを設置し、わな周辺におけるエゾシカの行動を把握する。

⑦ 当該地域におけるエゾシカの生息状況等を把握する。

⑧ 当該地域における希少猛禽類等の生息に影響を及ぼさない。

平成 29 年度知床におけるエゾシカ捕獲等事業（囲いわな等）



凡例	
捕獲実施箇所	●
囲いわな移設元	○

